

2019年11月度オモシロ技術塾 活動報告

島根県技術士会 青年部

1. 概要

2019年11月度のオモシロ技術塾は、昨年に続き（公財）島根県環境保健公社との共催により開催しました。本年のテーマは「生活環境に影響を与える騒音の現状と対策」としました。参加人数は16名でした。

- 日時：令和元年11月22日 13:20～16:50
- 会場：松江市市民活動センター503 研修室
- プログラム

- ①13:20～14:20 島根県における環境影響評価
和泉 孝嗣（建設部門）
- ②14:30～15:30 建設工事に伴う騒音・振動
佐藤 光春（建設部門）
- ③15:40～16:40 騒音測定について
北尾 大樹（環境計量士（騒音・振動））
- ④16:40～16:50 意見交換、質疑応答

2. 講演

①島根県における環境影響評価

環境影響評価の内容から実際の流れ、調査項目や方法を説明いただきました。また手続きの流れや、評価後の工事の内容等を説明いただきました。



写真1 和泉技術士の講演

②建設工事に伴う騒音・振動

日頃工事を行われている立場から、騒音・振動に対して寄せられた苦情例や、とられた対策事例等を紹介いただきました。



写真2 佐藤技術士の講演

③騒音測定について

騒音・振動の測定方法や、測定する場合の地点・時間などの条件選定、またデータの補正方法等を説明頂きました。



写真3 北尾大樹氏の講演

④意見交換・質疑応答

最後に発表内容についての意見交換を行いました。住民への苦情内容・対応事例や測定時のコツ等を中心とし、活発な議論が行われました。

3. まとめ

『騒音』をテーマとして評価・測定方法から苦情例や対策まで、幅広い知識を得ることができました。騒音は『人が不快に感じるか否か』が重要で、工夫や気遣い次第で問題を回避することも可能であることから、コミュニケーションの大切さを再認識しました。

なお、今回のオモシロ技術塾は（公財）島根県環境保健公社の多大なご協力により開催することができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

以上